のぞみ

Hospital public information magazine

July 2022
Vol.08

はじまる、循環器内科

Treatment for
心不全
and
症例報告

むく い
み き
ぎれ

病院に行こう!!

特集 Special Feature **心を動かす人**

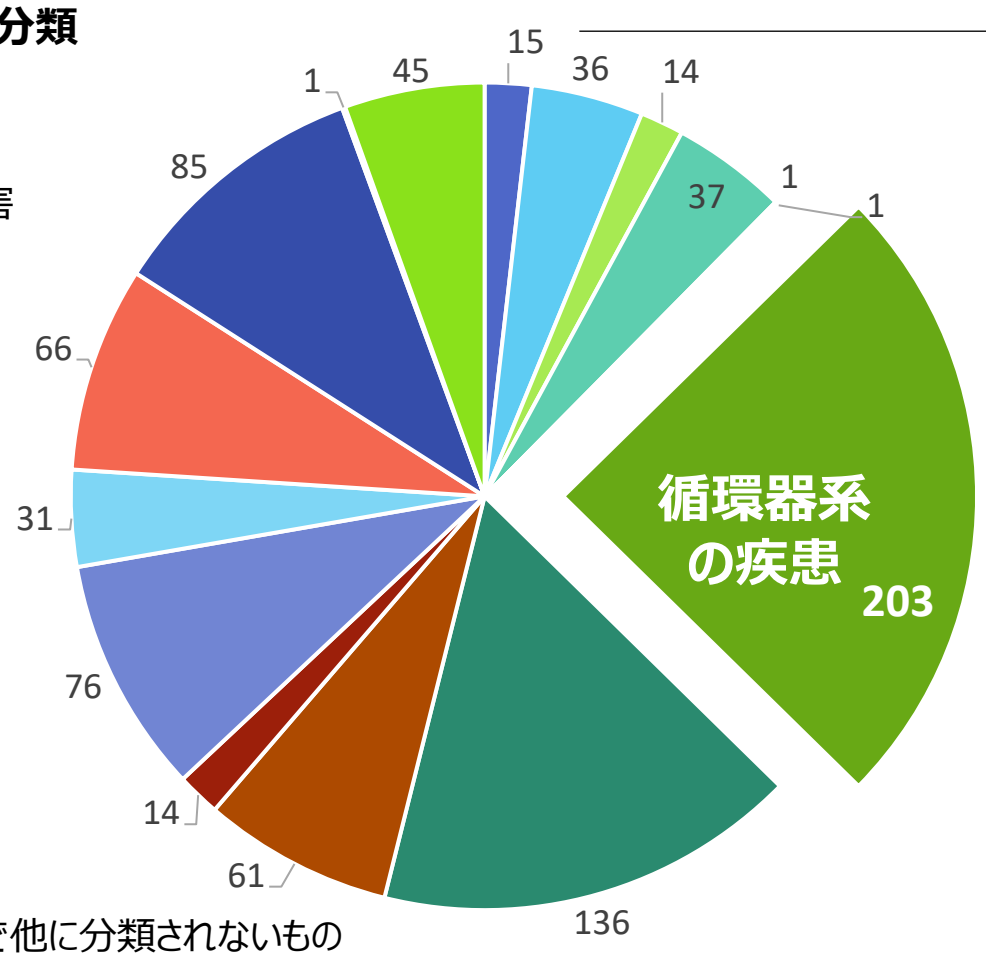
「令和４年４月より美希病院に着任しました。」

循環器内科
井筒 大人
Hiroto izutu

今まで循環器科医として主に救急診療に携わってきました。特に狭心症や急性心筋梗塞といった虚血性心疾患に対するカテーテル治療を専門としながら心不全治療や不整脈などの循環器一般診療とその周辺の生活習慣病に対する治療、その他一般内科の診療を続けてきました。

超高齢化が進む中で循環器疾患の増加もすすんでいます。当院でも引き続き、心血管疾患の診察および原因にもなる生活習慣病の診察にも積極的に対応しています。心不全などの急性期加療の体制を導入し、症状増悪などの際には急性期病棟で集中的な治療を終えて早期にお元気で退院された方が多くいらっしゃいます。

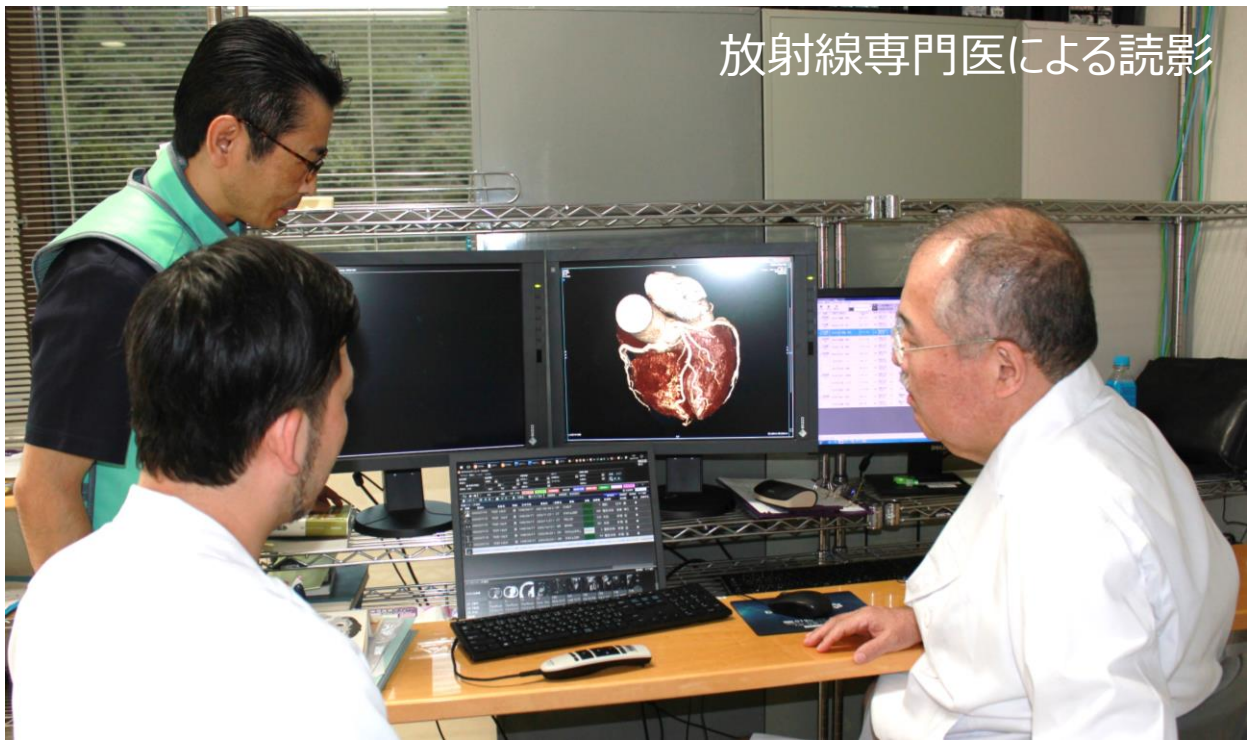
令和３年度　美希病院における退院患者疾病分類



近年は医療の細分化が進んでいますが、医療スタッフがそれぞれに連携をとりながら患者さんを支えるサポートチームの役割を担います。病気の治療が終わった後にも再発を防止するために適切なケアが重要です。私たちは患者さん個人に合わせたサポートを導入することを大切にしています。

造影ＣＴやＭＲＩ、心エコーなどにも速やかに対応可能ですので救急疾患にも広く対応し、全ての画像に対して放射線専門医による読影も行っています。循環器疾患だけではなく、脳梗塞や下肢閉塞性動脈硬化症など全身動脈硬化疾患の検出も可能です。

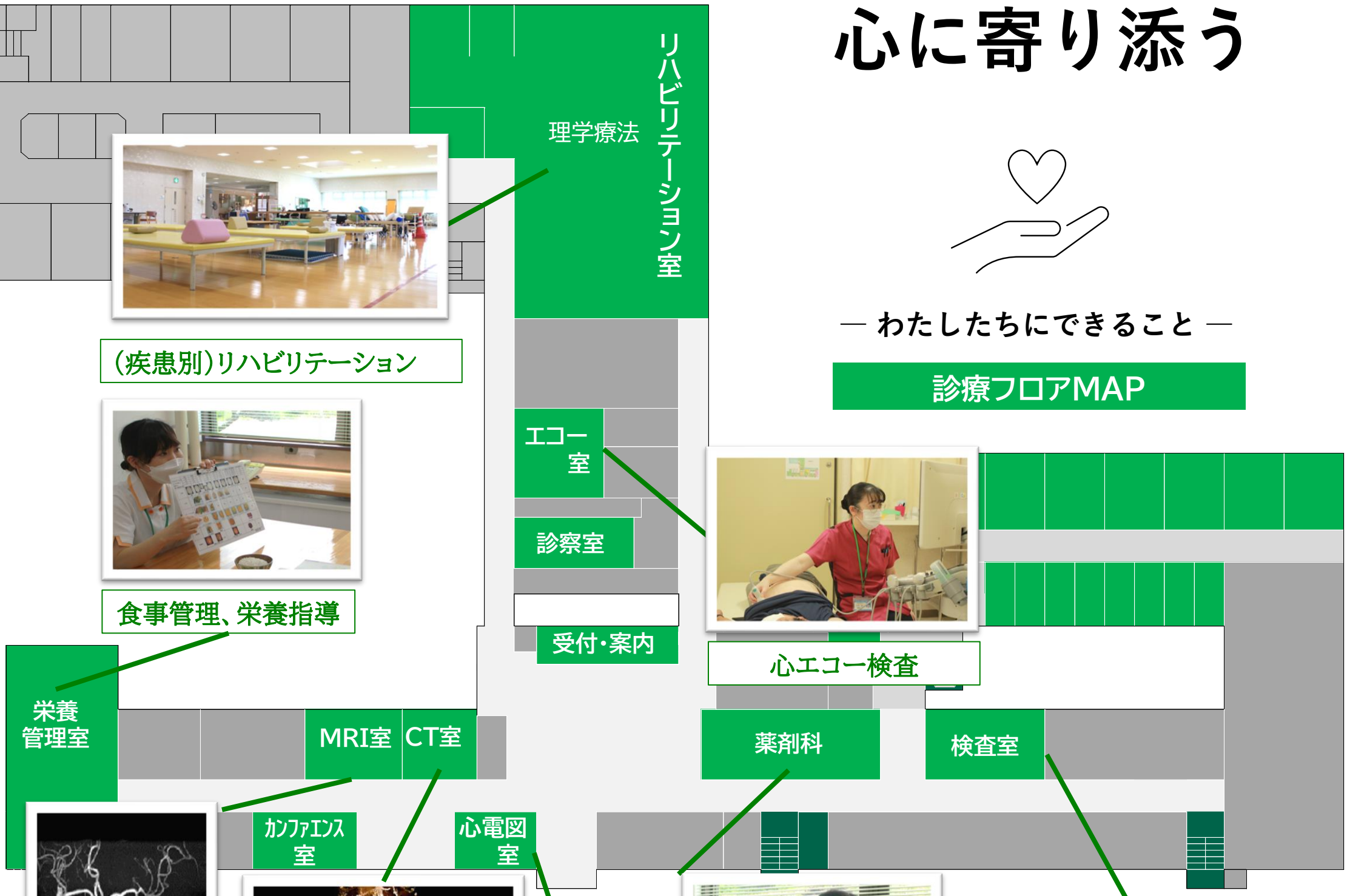
また、当院は土日も診療日で、外来では土日も対応しやすくなっています。生活習慣病対策として診断にも力を入れています。



心に寄り添う

— わたしたちにできること —

診療フロアMAP



リハビリテーション科では、心臓の機能に異常が生じた場合であっても、過剰な安静による筋肉量の減少やそれによって生じる息切れ、起立性低血圧等の悪循環が生じないようリハビリ提供しています。

私たちは、高齢の患者さんでも安心してリハビリを受けていただくことができるようサポートチームの一員として機能訓練を提供しています。

また、循環器専門医のもとチームの一員として、お薬がコントロールされた状態において、症状や基準に準じた運動方法や強度の調整、生活動作のアドバイス等を行っていきます。

Sumie Takanashi

高橋澄枝

理学療法士

Physical Therapist

特集 Special Feature **心を動かす私たちは―**

13：30：36

方向性：「**多職種と連携しながら、家族の希望のもとに**

薬剤科：**関**

「抗凝固薬服用あり。出血傾向等、副作用に注意が必　要です。利尿剤使用しているため電解質検査値に注意し、適切な薬物療法を支援します。」

「体内に溜まった水を排出するため注射の利尿剤が処方されました。むくみが改善し、利尿剤が経口に切替わり、降圧剤、心保護剤が追加処方。体重増加が無ければ退院検討し、今後は外来で経過観察します。」

栄養科：**熊谷**

「塩分＊＊ｇ。摂取カロリー＊＊ｃａｌ ご飯＊＊ｇ水分制限＊＊mlを目標に食生活を見直していきましょう。」

「心不全増悪予防のため、日常生活での塩分摂取量を評価。患者さんに合わせた減塩方法を共に計画し、自宅でも食事管理できるように支援します。」

「適切な薬物療法が症状の安定化にとても有効です。だから―」

指導 服薬

「生活習慣は全ての健康管理の基本です。だから―」

指導 栄養

体重の増加10Kg、労作時の

看護計画

S 患者さんが話すこと

O 看護師が見たこと

A 経過と評価

P 治療方針

入院初日　18：31：32

S **「酸素を吸っていると苦しくなりました。」**

O 座って食事を食べている。SPO297％（酸素3Lカヌラ）

A 呼吸苦は改善傾向。

P 心拍出量低下の徴候や呼吸苦増悪を観察。

体重 76.4ｋｇ
尿量 900ml

看護師　高橋

2日目 10：34：44

S **「足もっとパツパツだったけど、膝が曲がるようになった！」**
「トイレ行ってきま－す！」

O 労作時の呼吸苦は軽減傾向。胸部不快感無し

A 症状改善傾向。点滴台を押して自力歩行可能。

P 引き続き症状を観察、水分制限されているか観察。

体重 73.4ｋｇ
尿量 1800ml

看護師　千葉

美希病院では院内薬局での調剤業務だけではなく、病棟での薬剤管理指導を行っています。薬剤師が患者さんのベットサイドに行き、入退院時の既往歴や、アレルギー歴、副作用歴などの聞き取りや、正しくお薬を使用しているか確認を行います。

患者さんが安全にお薬を使用することはもちろんですが、患者さん一人一人に合わせてお薬を使いやすくすることも大切です。

私たちは、医師や看護師、栄養士、理学療法士など多職種と連携して、その患者さんに合ったお薬の使い方を提案することで、安心・安全にお薬をお使いいただけるようサポートし、より質の高い医療に貢献していきます。

Yuka Sasaki

佐々木 優果

薬剤師

Pharmacist

多職種カンファレンス

早期退院できるように支援していく」

看護科 佐藤

Treatment for うっ血性心不全

カンファレンス概要
入院 循環器内科
《入院時カンファレンス》
参加者
医師：井筒俊利　井筒大人
看護師：5名
薬剤科：佐々木
栄養科：佐藤
放射線科：中村
リハビリ科：千葉
検査科：千田
CE科：小野寺
地域連携室：大畑

病名：うっ血性心不全
患者状態：四肢むくみ、呼吸苦
療養先：自宅

呼吸苦あり、独歩にて入院

3日目 10：10：04

S 「だいぶ良くなったよ。左足ここまで上がるようになった。」
「もっと良くなりたい。」

O 酸素改善、浮腫も大幅に改善している

A 酸素投与を終了

P 確かな内服を見守り、重要性を説明する

体重 72.1kg
尿量 3100ml

看護師　那須野

4日目 11：01：47

S 「足だいぶ小さくなったよ！」
「息苦しいのも無くなったしだいぶいいね」

O 主治医より、点滴終了、膀胱カテーテル抜去、モニター中止の指示あり。本人に説明し除去すると笑顔が見られる

A 急性期離脱に向けて観察

P 退院後の生活につき指導を行う

体重 69.5kg

看護師　佐藤

5日目　10：59：52

体重67.8kg

本日15時、家族と共に退院
栄養指導、服薬指導を受けていただく。
紹介医に診療経過のご報告

退院　15：33：57

家族と独歩で退院する。

看護師　三浦

放射線科ではエコー、レントゲン検査、造影CTやMRIなどの幅広い検査ツールで多くの診療体制に対応しています。

主に循環器診療にあたりましたが、慢性疾患をだけでなく、放射線科専門医応用技能の習熟に努めるよう指導にあたる人材育成にも力を注いでいます。

専門的な知識、技術を共有し、患者さんの目線に立った医療の質を向上させるよう、スタッフ一同、日々研鑽を積んでいきます。

中村貴浩

放射線技師
Radiologist

Takahiro nakamura

Basic LIFE Support

BLS

心を動かす

医療人としての生きがいを磨く

BLS（一次救急処置） は、今では救命処置として医療従事者だけではなく、AEDの使い方が幅広く知られています。その中でも、私たちは医療人として緊急時の救命処置を常に正しく理解し、行動できるように定期的に講習会を開催しています。

医療職だけではなく、一般職員も受講することによって『医療人』としての自覚と共に基本的処置の習熟を心がけています。地道な活動の継続ではありますが、地域の医療を守ることに繋がることを信じながら継続してまいります。

外来診療予定カレンダー

8 August

日	月	火	水	木	金	土
	1	2	3	4	5	6
7	8	9	10	11	12	13
14	15	16	17	18	19	20
21	22	23	24	25	26	27
28	29	30	31			

9 September

日	月	火	水	木	金	土
				1	2	3
4	5	6	7	8	9	10
11	12	13	14	15	16	17
18	19	20	21	22	23	24
25	26	27	28	29	30	

10 October

日	月	火	水	木	金	土
					1	1
2	3	4	5	6	7	8
9	10	11	12	13	14	15
16	17	18	19	20	21	22
23	24	25	26	27	28	29
30	31					

午後休診　休診

外来担当医表

更新日　2022年7月1日

		月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日	土曜日	日曜日
内科	午前	休診日	井筒(大)	臼木／森谷	小栗	近藤	垣見／臼木	垣見／小栗 第1･3週 垣見／応援医師
	午後		臼木	駒井	駒井／臼木	臼木	垣見／小栗	
外科	午前		森谷	森谷	森谷	森谷/藤井	藤井	井筒(岳)
	午後		森谷	森谷	手術予定		藤井／井筒(岳)	
整形外科	午前		井筒(岳)	山本	山本	山本	第1･3･5週 東北大学病院医師	第1･3週 那須 第2週 応援医師
	午後		山本		井筒(岳)		第2週 応援医師 / 第4週 山本	第4,5週 東北大学病院
泌尿器科	午前		井筒(俊利)	井筒(俊利)	井筒(俊利)			
循環器内科	午前		井筒(大)	井筒(大)			井筒(大)	井筒(大)
	午後		井筒(大)	井筒(大)			井筒(大)	
皮膚科	午前						仲田	
	午後							
小児科	午前		五味	半井	五味	半井	半井	半井
	午後				半井			
リハビリテーション科	午後			半田			半田	
呼吸外来	午前						海老名	
糖尿外来	午前				第1･3週 佐藤			
脳神経外科	午前						朝日	
	午後							
漢方外来	午後				奈良			
予約外来				井筒(午後)				井筒(午前)

社団医療法人 啓愛会
Medical Corporation Keiaikai Group
美希病院

〒029-4201
岩手県奥州市前沢古城丑沢上野100
TEL　**0197-56-6111**

地域医療連携室

直通FAX　**0197-56-6125**
火曜日～土曜日　8：30～17：00
日曜日　8：30～12：30